

Sakuradai Village 桜台ビレジ自治会だより

Residents' Association News 令和元年6月号

この自治会だよりにロゴができました。中央階段上のマンション館名板「桜台ビレジ」の文字に桜の花をあしらった素敵なロゴです。デザインしてくださったのは1B棟の扇谷正郎さん。扇谷さんはデザイナーとして、レコードジャケットや本の装丁などを手掛けられています。扇谷さん、ありがとうございます。

住民リレーボイス②

「中庭に咲きそろうシャガを育てて」 1B棟 中路幸男さん

今年も桜花とともに、中庭の斜面にシャガが見事に咲きそろいました。シャガを植えてくださったのが中路さんです。中路さんは1975年からこの桜台ビレジにお住まいで、管理組合などの活動を通じて「暮らしのマナー」や駐輪場・防災倉庫の整備など、暮らしやすいマンションのためにさまざまな形で尽力されています。暮らしのマナーは以前階下まで垂れる布団を干している方があったことで、お互いの迷惑にならないようにと明文化されたものが今も大切にされています。

今では庭一面のシャガですが、以前の中庭は芝生の斜面で子ども達が滑って遊んだりして、芝生の維持管理は大変でした。理事会では工事中の土手のように草を植えようとしていたところ、中路さんは住民の女性二人の方が斜面を背に座り「緑もいいけど花がほしい」と話しているのを聞かれたそうです。そして、中路さんの奥様の友人が長野から送ってくれたシャガ10本を中庭の西側に植えられました。その後、桜の伸びすぎた枝の伐採などを経て、環境に合ったのか生育がよく、住民の方、造園業者、清掃の方などの協力で、シャガはますます増えました。当時は中路さんが一人で植えられて反対の声もあり紆余曲折しましたが、結果的には現在のシャガ一面の素晴らしい景色になりました。

中路さんは現役時代、厚生省(当時)の医薬品の研究所で衛生を専門とし、フランス留学経験もあるそうです。定年後はボランティアとして、田奈の交流センターで日本語講師をなさったり、横浜市下水道局の施設や小学校などで顕微鏡を使って子どもたちに水の衛生状況を教えたりとご活躍されています。今年3月で米寿を迎えた中路さん。来春は桜花と咲きそろうシャガをめ度ながら、お花見会で一緒にしませんか。



50周年記念行事時の中庭

写真: 樽井利和



シャガ(射干、著菘。別名・胡蝶花)はアヤメ科アヤメ属の多年草。開花は4～5月



以前の中庭の写真

【感謝】5/25 地域清掃にご参加ありがとうございました。

【募集】「民生委員」をお願いできる方を求めています。

【発行・取材編集】桜台ビレジ自治会 担当: 2B-103 三輪



自治会への情報等は
こちらへお送りください
090-7018-0601